

中小
企業

ぐんま

VOL.780
2026.

10

- ▶ ぐんま共済協同組合代理店事務担当者会議
- ▶ 群馬県BCP策定支援プロジェクト
- ▶ 群馬県中小企業団体事務局長会通常総会
- ▶ 群馬県中小企業団体青年協議会理事会



廃プラスチックの資源化「再生燃料」〈株式会社群成舎〉



群馬県中小企業団体中央会

会員の皆様へ

がんに対する備えはできていますか？

好評発売中

がんサポート共済

【がん総合保障共済Ⅰ型・Ⅱ型】

高額出費への不安を解消

Ⅰ型

年齢・性別を問わず一律
月掛 1口 1,500円

がん診断共済金

他 入院 / 手術・放射線治療 / 退院後通院支援

長期化する治療に備える

Ⅱ型

年齢・性別を問わず一律
月掛 1口 2,000円

治療月保障

他 ホルモン剤治療 / 先進医療

★80歳の誕生月の月末まで継続保障！

(新規加入は15歳以上65歳未満の方)

★それぞれ最大4口まで加入可能！

(合計8口まで、組み合わせ自由)



健やかで安心した未来のために
ぐんま共済協同組合
ぐんまで生まれ ぐんまで育った ぐんまの人の ぐんま共済

【お問い合わせ・お申込みは…】

『群馬県中小企業団体中央会』まで
お願いいたします。

☎ 027-232-4123

【引受共済組合】

ぐんま共済協同組合

(前橋支店) ☎ 027-254-2755



群馬県信用保証協会

中小企業の創業・経営改善・事業承継・事業再生に関する支援業務を行っています

創業支援

創業に関するご相談、創業計画書の作成支援、
中小企業診断士等の専門家によるアドバイス など

経営改善支援

事業計画書の作成支援、金融機関等との協議、
中小企業診断士等の専門家によるアドバイス など

事業承継支援

事業承継計画書の作成支援、
専門支援機関への橋渡し・連携支援 など

事業再生支援

事業計画書の作成支援、金融機関等との協議、
専門支援機関と連携した再生手法の検討 など

POINT!

☆ご相談はすべて無料です

☆お客さまの取引金融機関や各種経営支援機関と
連携してお客さまをサポートします

☆ご相談の結果、資金が必要であれば、当協会の
信用保証でお客さまの資金調達をサポートします

※別途信用保証料を頂戴します

保証協会は中小企業の経営課題をトータルに
サポートできる身近な存在です。経営に関する
お悩みは、まずは当協会にご相談ください。

Tel 027-219-6003

<https://gunma-cgc.or.jp/>



- 若手社員リフレッシュ研修
10月7日(水)
前橋商工会議所会館
- 中堅リーダー研修
10月15日(木)・16日(金)
群馬県勤労福祉センター
- 組合代表者懇談会
10月21日(水)
前橋問屋センター会館
- 職種別スキル向上研修
(営業担当者対象)
11月9日(月)
前橋商工会議所会館
- 第78回中小企業団体全国大会
11月19日(木)
熊本県熊本市
熊本城ホール
- 新春トップセミナー・新年会
令和9年1月26日(火)
前橋商工会議所会館

中央会FLASH	2
・ぐんま共済協同組合代理店事務担当者会議	
商店街ぶらぶらさんぽ	3
TOPICS	4
・群馬県BCP策定支援プロジェクト	
・事業継続力強化計画	
LAN Local Area News	6
・高崎卸商社街(協)	
・桐生織物(協)	
・群馬県クリーニング生活衛生(同)	
・群馬県電気工事(工)	
・伊香保温泉旅館(協)	
・群馬県生コンクリート(工)	
情報連絡員だより	8
関係団体ニュース	10
・群馬県中小企業団体事務局長会 通常総会・研修会・懇親会	
・群馬県中小企業団体青年協議会 理事会・研修会・暑気払い	
インフォメーション	12

めいど in 群馬 〈表紙の写真〉

廃プラスチックの資源化 ～ 再生燃料 ～

表紙の写真は、廃プラスチック(以下、廃プラ)から再生油を取り出す装置(中型油化装置)と、そこから抽出された再生油を素材ごとにびん詰めしたもの。素材は衣装ケースやポリタンク、ガチャガチャのカプセルなど様々だ。株式会社群成舎では、廃プラから油を抽出して蒸留し、再生燃料として活用する研究を行っている。

同社は、昭和32年の創業以来、高崎市を拠点に環境事業を幅広く展開し、地域の環境問題の解決や資源の有効活用に取り組んでいる。今回、同社の取組みについて、社長室の西澤光義推進役に話を伺った。

同社が目指すのは、廃プラを「ごみ」として処理するのではなく、資源として再びエネルギーに生まれ変わらせること。これまでに、軽油と再生燃料の混和比率を独自に設計し、日本初の公道走行可能な廃プラ由来の軽油生成を実現させ、特許審査の対応を行っている。通常の軽油と同じ用途で使える次世代燃料として、農業トラクターで実証し、現在は社会実装フェーズへと歩みを進めている。西澤氏は、再生燃料を地域循環型エネルギーとして活用するため、「自分たちが循環のハブとなって、廃プラの回収から再生燃料の製造、産業への還元までを県内で完結させたい」と意気込む。その取組みの中で、同社が廃プラの排出企業に向けて発信しているのが、「あなたの企業には油田がある」という言葉だ。企業から排出される廃プラは、見方を変えれば再生燃料を生み出す貴重な資源。同社では、廃プラが環境に配慮したエネルギーへと生まれ変わるまでの流れを「見える化」することで、排出企業にも、自社から出る廃プラが新たな価値を生み出していることに気が付いてもらいたいと考えている。

西澤氏は、「自社に廃プラ油田があるか気になる企業や再生燃料に興味のある企業など、気軽に問い合わせやすい。ご縁を大切に、いろんな人にお会いしたい。この事業を通じて、未来への夢を預かる」と力を込める。

環境への人の思いと技術が結びつき、群馬発の持続可能な未来が力強く回り始めている。

株式会社群成舎 〔本社〕高崎市上並榎町129番地の1 TEL 027-362-5533

〔前橋市一般廃棄物処理事業(協)・東群馬環境整備(協)所属〕



再生燃料の素となる粉砕した廃プラ(中央)



ホームページはこちら

ぐんま共済協同組合代理店事務担当者会議へ出席

ぐんま共済協同組合は8月18日、前橋問屋センター会館において代理店事務担当者会議を開催した。本会からも担当者2名が出席した。

担当者会議では、広瀬博之理事長が挨拶を行ったのち、商工、火災、自動車の各部門担当者から共済商品の動向や今後の取り扱いに関する変更点などについて説明が行われた。また、共済商品の勧誘・販売等に当たってはコンプライアンスの徹底が求められた。

本会においても、全職員が適正かつ適切に共済商品を取り扱うことを改めて確認した。



代理店が一堂に会した事務担当者会議

本会の提供する共済商品のご紹介

本会では、企業経営におけるリスクマネジメント支援の一環として、ぐんま共済協同組合並びに関東自動車共済協同組合と代理店契約を締結し、各種共済商品を提供しております。

ここでは本会の取り扱っている共済商品の一部をご紹介します。ご興味がありましたら本会までお気軽にご相談ください。

1. 火災共済(取扱会社：ぐんま共済協同組合)

対象物件や補償内容に応じて、普通火災共済・総合火災共済・新総合火災共済を提供。工場や住宅などの不動産のほか、備品や商品在庫といった動産まで幅広くカバーします。

2. がんサポート共済Ⅰ・Ⅱ型(取扱会社：ぐんま共済協同組合)

がんに関連した共済商品として、補償内容の異なる二つの型を提供しています。

3. シルクシニア(取扱会社：ぐんま共済協同組合)

病気等による入院に備えた共済商品で60歳から75歳まで加入可能(85歳の誕生日月の月末まで継続保障)。緩和型健康告知を取り入れ、持病があっても加入しやすくなっています。

4. 自動車共済(取扱会社：関東自動車共済協同組合)

自動車の任意保険にあたる部分をカバーします。使用目的(業務、通勤・通学、レジャー等)による掛金格差が無く、使い勝手の良い共済商品となっています。

共済商品の詳細、その他の商品については
ぐんま共済協同組合並びに関東自動車共済
協同組合のホームページをご確認ください。



ぐんま共済HP



関東自動車共済HP

商店街ぶらぶらさんぽ

県内商店街のいろいろなお店を紹介していきます！

桐生市民活動推進センターゆい ～市民活動の地域サポート拠点～

☆桐生市末広町商店街振興組合☆



市民活動のありとあらゆるご相談に対応します！

「ゆい」は、ボランティアやNPOなど、桐生を元気にする市民活動の「中間支援(コーディネート)」を行う相談拠点です。

イベントの開催や、ボランティア活動への参加・募集を希望する方など、地域で活動したい人を専門スタッフがサポートします。個人だけでなく、企業からのボランティア活動に関するご相談にも対応しています。

そのほか、レンタサイクルをはじめ、貸会議室、コピー・印刷サービス、イベント用機材の貸出なども行っています。また、市民活動団体などが制作したグッズも販売しています。

地域の人や団体とのネットワークを生かし、皆様の活動を応援します。市民活動に興味のある方は、どうぞお気軽にお立ち寄りください。



「ゆい」外観
市民活動を支える地域の拠点！

桐生市末広町11-1 (JR桐生駅構内)
TEL. 0277-47-4066

■開館時間

平 日10:00～19:00
土日祝日10:00～18:00

■休館日 12/29～1/3



ホームページ



Instagram



相談コーナー
市民活動に関する様々な
相談にスタッフが丁寧に
対応します！



レンタサイクル
商店街のお買い物の際にも是非！

• ぶらぶらメモ

市民活動に関して「持ち込まれた相談や案件は断らない」と話すのは、「ゆい」のチーフスタッフを務める近藤圭子さん。「ゆい」の愛称は、昔の農山村で住民同士が助け合った相互扶助の仕組み「結(ゆい)」に由来するという。「ゆい」では、市民活動に関するさまざまな相談に寄り添い、必要に応じて人や団体をつなぐことで、地域を支えている。

人と人、人と地域をつなぐ支え合いの精神は、今なお桐生の地に息づいている。



群馬県BCP策定支援プロジェクト

BCP個別策定支援

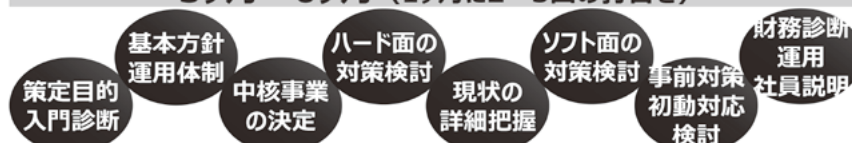
事業継続計画（BCP）は、災害時等の非常事態における「業務の停止・被害」を最小限に抑えるために、平時に策定しておくべきものであり、「事業継続」に欠かせない計画です。群馬県では、東京海上日動火災保険株式会社との協定のもと、協力団体と共に、県内中小企業のBCP策定を支援する「群馬県BCP策定支援プロジェクト」に取り組んでいます。

通年
募集

支援
内容

- ・BCP策定支援を希望する県内中小企業を訪問し、約3ヶ月～6ヶ月かけて個別具体的に策定を支援します。

3ヶ月～6ヶ月（1ヶ月に2～3回の打合せ）



- ・群馬県版オールハザードBCP策定フォーマット*を活用したBCP策定等、ご相談に応じた策定支援を行います。

*群馬県版オールハザードBCPフォーマットの活用により、BCP策定が簡単に行えます。詳細は以下URLより

URL：<https://www.pref.gunma.jp/page/217120.html>

■策定にかかる期間は、企業規模・業種等により異なります。

■本支援事業は、群馬県と東京海上日動火災保険(株)との協定に基づき、同社がCSRの一環として取り組むものであり、コンサルティング等の専門家によるBCP策定サービスではありません。

募集
要項

- [対象] 県内中小企業
- [費用] 原則無料
- [条件] 応募にあたり、下記条件にご同意いただくことが前提となります。
 - ① **トップ経営者の参画**
BCPの策定及び実行力を高めるため、経営者(社長・幹部役員)が主体的に参加すること。
 - ② **組織全体の取組**
経営者、事務局、現場推進メンバーにより組織的に策定すること。
 - ③ **普及啓発活動・広報への協力**
群馬県が行う広報活動等におけるBCP策定事例紹介や取材などへの協力をすること。

申込
方法

以下のぐんま電子申請受付システムよりお申込みください

URL:<https://logoform.jp/f/sx2jp>

※お申し込み後、東京海上日動火災保険株式会社よりご一報差し上げます。

※申込順に対応するため、お申し込みから支援開始まで、お時間をいただく場合があります。



ぐんま電子申請受付システム

主催

群馬県BCP策定支援プロジェクト

群馬県、東京海上日動火災保険株式会社、
(一社)群馬県商工会議所連合会、群馬県商工会連合会、群馬県中小企業団体中央会、
群馬中小企業家同友会、(一社)群馬県経営者協会、(公財)群馬県産業支援機構

問合せ先

群馬県 産業経済部 地域企業支援課 経営支援係
東京海上日動火災保険(株) 群馬支店 金融公務・企業チーム

TEL : 027-226-3339
TEL : 027-235-7309

第33回「問屋街ビアパーティ」が大盛況

高崎卸商社街(協)

7月29日、高崎市・ビエント高崎のビッグキューブにおいて、今年で33回目を迎える「問屋街ビアパーティ」が開催された。平成2年から毎年続く本イベントは、同組合の福利厚生事業の中でも最も人気の行事。組合員や賛助会員73社をはじめ、役員や高崎問屋街青年経営者研究会を中心としたスタッフを含め、1,000人以上が参加した。

会場には生ビール等のアルコール類やノンアルコール飲料に加え、食品を扱う組合員や組合会館の飲食店、市内の名店により豊富な料理が用意され、参加者のおなかと心を満たした。終盤には抽選会も行われ、会場は大いに盛り上がりを見せた。



多くの参加者が
親交を深めた

電気使用安全月間に伴う 所信表明式を開催

群馬県電気工事(工)

8月3日、前橋市・県庁昭和庁舎において、電気使用安全月間における所信表明式が行われ、組合関係者や県職員など約15名が参加した。

電気使用安全月間とは、全国で毎年8月に実施される電気の正しい使い方の啓発や安全対策を周知するためのキャンペーン期間のこと。

式では、中島正幸理事長から令和8年度電気使用安全月間計画の趣旨と



飯塚危機管理監(左)に
趣意書を手渡す
中島理事長(右)



組合の取組みについて説明が行われ、群馬県へ趣意書が手渡された。

これを受け、群馬県・飯塚毅危機管理監から、日頃の啓発活動や安全対策の確保・管理等に対する感謝が述べられ、「猛暑の中で電気使用量の増加とともに電気事故の増加が懸念されている」として、組合の取組みに強い期待が寄せられた。

「桐生織物メチャクチャ市」へ出店

桐生織物(協)

8月8日、桐生市・美喜仁桐生文化会館スカイホールにおいて開催された「桐生織物メチャクチャ市」に組合員10社が出店した。

本イベントは、桐生地域の織物事業者をはじめとする繊維関連事業者が一堂に会し、自社商品をお大特価で販売する年に1度の恒例企画。桐生八木節まつりの2日目に開催され、繊維産地・桐生の「工場直売イベント」として人気を集めている。

織物生地をはじめ、衣料品やストール、クッションなど「メチャクチャ安い価格」の商品が並んだ。数量限定のお買い得品などを求めて、約2,500名の来場者があり、大盛況のうちに幕を閉じた。



掘り出し物を探そうと会場を埋め尽くした大勢の来場者

Local Area News

石段街の夏の風物詩「大道芸」が 観光客を魅了

伊香保温泉旅館(協)

8月8日から18日にかけて、伊香保温泉・石段街において、毎年恒例となっている大道芸が行われた。平成15年に夜間や休日の娯楽提供と温泉街の活性化を目的に始まったこの催しは、今では同温泉を代表する夏の人気イベントとして定着している。

期間中は4名のパフォーマーが日替わりで登場。集まった人々は、国内トップクラスのジャグリングやアクロバットを楽しむとともに、笑顔と歓声を引き出す巻き込み型のパフォーマンスに、大きな拍手を送っていた。



パフォーマー「ひいろ」氏が
観客を楽しませた

ラジオCM制作に向けて 第1回委員会を開催

群馬県クリーニング生活衛生(同)

8月18日、本会の「イノベーション伴走支援事業」を活用し、ラジオCMの制作に関する第1回委員会を開催した。同事業は、組合の魅力や価値を発信するメディア戦略を支援するもの。

当日は、ラジオCMに起用予定の楽曲「フレッシュ」を作曲した「ナカザタロウ」(2人組音楽ユニット)の中澤寛規氏と加藤太郎氏も出席。委員会では、茂木宏忠理事長の希望を取り入れたラジオCM用のアレンジ曲の確認や、効果音の検討が

行われた。

完成したラジオCMは11月から3カ月間、(株)エフエム群馬の番組内で毎週水曜日に放送される予定となっている。



ラジオCM制作に向けて熱心な意見が交わされた

「魅力ある職場像」実現に向けた 取組みをヒアリング

群馬県生コンクリート(工)

8月21日、前橋市・組合事務所において、全国中央会が各地の組合先進事例を紹介する事例集作成に向けたヒアリングが実施された。この事業は、先進的な取組みを行う組合事例を調査し、組合の新たな挑戦や課題解決に取り組む際の参考にしてもらうことを目的としている。

同組合では、令和6年度に「人材確保対策推進プロジェクト」を実施。業界の人材確保を目的に従業員満足度調査を行い、その結果から「魅力ある職場像提言」を策定した。

当日は、中小企業診断士の阿左美義春氏より、提言策定までのプロセスや当時の状況について聴き取りが行われた。

今後、全国から集まった調査内容が事例集としてまとめられ、全国中央会のホームページ等で公開される予定。



参考:前年度
先進組合
事例抄録



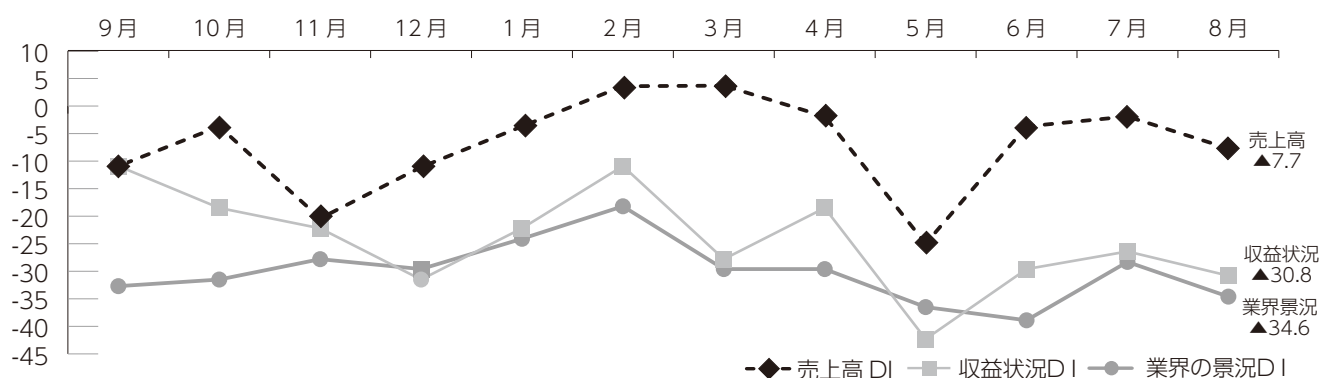
中小企業診断士・阿左美氏から聴き取りがあった

コスト高が継続、需要低迷や天候不順の影響も

概況

多くの業種で価格転嫁が進む様子がうかがえるが、原材料費や燃料費、物流費の継続的な上昇が経営の重荷となっている。製造業では、中東情勢を背景としたコスト増や需要の低迷等により、先行きへの不安の声が聞かれる。非製造業では、商店街で天候不順による客足の鈍化がみられるほか、不動産業で建築費の高騰を背景に投資を抑制する動きや、建設業で資材の高騰により大規模・長期の受注に対する警戒感もみられる。

主要 DI の推移 (全体)



景況天気図 (前年同月比)

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均									
製造業	食料品								
	繊維製品								
	窯業・土石								
	機械・金属								
	その他								
非製造業	卸売業						—		
	小売業						—		
	商店街						—		
	サービス業		—				—		
	建設業		—				—		
	運輸業		—				—		

減少悪化 ← → 増加好転

天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI 値を基に判断したものです。
DI 値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	【パン】 包装資材や物流費、天候不順に伴う原材料費の高騰が製造コストを押し上げている。 【菓子】 お盆前までは客足が伸び悩んでいたが、お盆以降は人流が戻り、前年並みの状況。 【製麺】 7月中旬以降に天候が回復したことに伴って素麺の需要は持ち直したものの、茹で麺や生麺の荷動きは鈍く、例年をやや下回る水準にとどまった。
繊維製品	【織物（伊勢崎）】 小幅織物は人手不足により厳しい経営環境が続く。一方で、広幅織物は堅調な売上を維持しており、新商品開発等へ積極的に取り組んでいる。 【刺繍】 年間を通じて今月が閑散期であることに加えて、各種コスト高・人手不足等の要因が重なり苦しい状況となった。今後は、秋冬需要に備えた準備をする予定。 【インテリア】 この夏の遮熱カーテンの需要は昨年と比較するとやや落ち込み気味。
窯業・土石	【コンクリートブロック】 骨材や備品、資材等の相次ぐ値上げが利益を圧迫している。また、新築住宅着工棟数が前年比で減少しており、売上への影響を危惧している。 【碎石】 吾妻地域では上信道工事で事業量があるものの、その他の地域では全体的に低調に推移。下期の発注に期待している。
機械・金属	【めっき】 中東情勢の影響から、溶剤、シンナー、薬品類の高値が続いている。 【機械金属（高崎市）】 営業力強化や価格転嫁が進み、半導体関連や建設機械関連、宇宙関連を手掛けている組合員の売上・収益は増加傾向。一方で、自動車部品関連は低調な状況。 【機械金属（富岡市）】 燃料・原材料費の高騰や物価高が経営を圧迫している。現在の中東情勢が継続し、原材料不足になった場合の経営への更なる影響を懸念している。
そ の 他	【家具】 市況は低調のまま。価格転嫁は進んでいるが、物価高から消費者が低価格志向になっており、市況が回復するまでには、しばらく時間がかかると見込んでいる。 【紙製品】 夏季休暇等で取引先の営業日数が少なかったものの、仕事の引き合いは多かった。諸物価や物流費、原材料の高騰を受けて、価格転嫁を進めている。 【ゴム製品】 原材料価格は高騰し続けているため、製品への価格転嫁を進めている。

《非製造業》

卸 売 業	【建築資材卸売】 物価高の影響から、取引先である小売店の経営状況が悪化しており、それに伴い売上は減少傾向。同業他社の倒産も聞こえており、厳しい経営環境が続く。 【再生資源】 鉄スクラップの買取価格は、底値感がある一方、非鉄は高値を維持。古紙は発生量の減少により価格低迷が続いており、回復に向けた好材料にも欠ける。
小 売 業	【中古自動車オークション】 出品・成約・手数料収入は前年をやや下回る状況。災害発生時に対象地域への車両支援を行う仕組みの構築に向けて、関係機関と協議を行う予定。 【石油】 中東情勢が解決を見せず、不安定な状況が続く。国の補助金で資金繰りは安定しているが、冬場の需要増に向けて、11月以降も補助金が継続することに期待。
商 店 街	【前橋市】 再開発の計画遅延や地元百貨店閉店に伴い、来街者が明らかに減少した。これに伴い各店舗の売上にも影響が出始めており、危機感が高まっている。 【藤岡市】 昨年のような猛暑日はなかったが特に中旬以降は天候不順が続く客足も鈍かった。
サービス業	【四万温泉】 原材料や燃料等が値上がりし、宿泊単価を多少上げても利益が少ない。 【美容】 価格転嫁を進めているものの、原材料の値上がりが続いているため、収益が好転している実感はない。さらなる価格転嫁に向け、店舗空間の充実や新メニュー、サービスの拡充など、付加価値の向上に取り組む動きもみられる。 【不動産取引】 高崎地域にて、マンション用地として土地を仕入れたものの、建築費の高騰から建築を見合わせているところがある様子。
建 設 業	【建設】 熱中症対策に伴う費用増加や労働時間の減少が生じる中、民間工事では増額契約や工期変更の理解が得られず、負担が増している。地方では人口減少の影響もあり、民間工事の建設需要は低調で、公共工事でも事業量が減少しており、厳しい経営環境が続いている。 【電気工事】 機器類や電線等の材料単価が高騰傾向にあり、厳しい状況が続いている。こうした状況のため、民間における大規模・長期の受注に対する警戒感もみられる。 【鉄骨工事】 資材高により1件あたりの工事予定額は増加基調にあるなか、中小鉄骨製造事業者は建設コストの高騰や人手不足に加えて、委託事業者からの指値発注を受けるなど、厳しい経営環境が続いている。
運 輸 業	【一般貨物運送】 エンジンオイルやギヤオイル等の潤滑油は一部で受注制限がかかっているが、1週間程度で納品される状況に改善。 【貨物軽自動車運送】 P E T 配送が増加した一方で、スポット配送は減少。スポット配送の依頼が年々減少傾向にあり、今後は懸念している。

※本調査は、情報連絡員56人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。

群馬県中小企業団体事務局長会 第56回 通常総会・研修会・懇親会を開催

8月7日、高崎市・ホテルメトロポリタン高崎において、群馬県中小企業団体事務局長会の第56回通常総会・研修会・懇親会を開催した。

第56回 通常総会

小林幸次会長が挨拶した後、自ら議長を務めた。議案では事業報告や収支決算、事業計画、収支予算等の承認・決定に加え、役員の補充について審議し、副会長2名、監事1名が新たに就任した。



小林会長

議案審議終了後、群馬県中央会70周年記念の組合優秀事務局専従者表彰を受賞された出席者4名に顕彰祝賀として祝金を贈呈した。



受賞した4名と小林会長
左から黒澤氏、小磯氏、小林会長、神保氏、生形氏

研修会



講師の神尾氏

総会終了後の研修会では、「豊臣兄弟に学ぶ企業経営」と題し、今年の大河ドラマで注目の豊臣兄弟の弟・秀長の史実から、組織におけるNo.2の経営手腕について、英傑育成座の代表・神尾弘和氏が講演した。

神尾氏は、秀長が優れたNo.2だと考えており、豊臣家が天下統一を果たす上で、重要人物の1人であったことがうかがえる出来事や言い伝えを紹介。秀長の立ち回りは現代の企業経営においても

参考になると話し、秀長の5つの手腕について、下記表のとおり説明した。

人の得意分野と強みを分析し、適材適所に業務を分け、成果を最大化すること

家臣(部下)の価値観を知り、一番求めているものを見極め、限りある原資(現代だとお金・休暇・昇進等)をバランス良く配分すること

社内調整役となり、殿(社長)と家臣(部下)の間を柔軟に行き来し、潤滑油となること

殿(社長)と理念や目標を完全共有した戦友でいること

諫言(目上の人への過失などを指摘して忠告すること)ができる存在でいること

懇親会

研修会終了後、懇親会を開催。開会にあたり、大澤伸一郎専務理事が挨拶した後、来賓の(株)商工組合中央金庫前橋支店次長・本郷俊輔氏が祝辞を述べた。次いで、原島顕新副会長(群馬県東毛生コンクリート事業(協)・専務理事)の発声により乾杯。

日頃の業務についての情報交換や研修会での内容など、様々な話に花が咲いて交流を深める中、堀越友章新副会長(高崎機械工業(協)・事務局長)の中締めにより盛会裏に閉会した。



来賓の本郷氏



原島新副会長



堀越新副会長



群馬県中小企業団体青年協議会

～理事会・研修会・暑気払いを開催～

8月19日、前橋市・前橋商工会議所会館において、理事会、研修会および暑気払いを開催。

はじめに開催された理事会では、清水一憲会長の挨拶に続き同氏が議長となり議案審議が行われた。主要議題である「創立50周年記念式典」については、運営決定事項や来賓の出欠状況が報告されたほか、式典当日のアトラクション終了後の物販実施や、会員企業への積極的な出席要請などが決定された。併せて今後の行事予定や、甚大な被害に見舞われた熊本地震被災地域に対する義援金の拠出についても審議・承認された。



理事会で挨拶する清水会長(写真中央)

続いて行われた研修会では、中小企業診断士の平林丈晴氏を講師に迎え、「生成AIで業務効率化を実現する方法」をテーマに講義が行われた。



講師の平林氏

研修会の中で平林氏は、生成AI業界が無料お試し期間から有料化へ移行している背景を解説。有料版では「エージェント機能」により、AIがタスク実行から成果物の生成までを自動で行い、指示出しの手間が大幅に削減される利点を強調した。また、非エンジニアが抱きがちなコマンドプロンプトへの苦手意識に触れ、Visual Studio CodeとClaude Codeを組み合わせることで容易に環境を構築できる点を

実演を交えて示した。

具体的な実践例として、小規模事業者持続化補助金の経営計画書作成デモや、MCP(外部ツール連携機能)を活用したメールとカレンダーの連携によるアポ取りメールの自動返信などが紹介された。平林氏は「AIに任せる業務と人が行う業務を明確に切り分け、自社独自の色に育てていくことが重要だ」と訴え、参加者は熱心に耳を傾けていた。



熱心に耳を傾ける青年協議会メンバー

研修会終了後に開催された暑気払いでは、山田昌宏副会長の司会のもと、清水会長の挨拶、(株)商工組合中央金庫前橋支店次長・馬場正幸氏による来賓挨拶に続き、中央会の大澤専務による乾杯の発声で開宴した。

参加者は活発な意見交換を通じて親睦を深め、青年協議会OBで組織する壮駿会・横山正男会長による締めの挨拶をもって盛会裏に終了した。



暑気払いにより英気を養った



群馬県最低賃金の改正

群馬労働局

群馬労働局は、下記の通り最低賃金が改正される旨を発表しました。

最低賃金 1,120円/時間(57円増額)

発効日 令和8年10月3日(土)

対象 パート・アルバイト従業員を含む全ての従業員

問合せ 群馬労働局労働基準部賃金室
☎027-896-4737

※ 今後、特定(産業別)最低賃金の改正も予定されていますのでご注意ください。



令和8年度後期技能検定の受検申請を受付開始

群馬県職業能力開発協会

群馬県職業能力開発協会は、令和8年度後期技能検定の受検申請を下記の通り受け付けます。

技能検定は、働く人の技能の習得段階を評価する国家検定制度として広く活用されています。

受付期間 令和8年10月5日～10月16日

受付場所 群馬県職業能力開発協会
伊勢崎市宮子町1211-1

問合せ 群馬県職業能力開発協会
☎0270-23-7761

群馬県労働政策課技術人材係
☎027-226-3414

※ 詳細は協会HP (<https://www.gvada.jp/>) を確認してください。



組合まつりin T O K Y Oの開催

東京都中央会

東京都中央会は東京都と全国の中小企業組合が集結する国内最大規模の展示会「組合まつりin T O K Y O～技あり、食あり、Nipponの逸品～」を下記の通り開催します。入場無料となっていますのでお気軽にご来場ください。

なお、群馬県からは群馬県漬物工業協同組合並びに群馬県醤油味噌工業協同組合の2組合が出展しますので、ぜひお立ち寄りください。

開催日時 令和8年10月28日(水)
10:00～19:00

令和8年10月29日(木)

10:00～17:00

場所 東京国際フォーラム ホールE
問合せ 東京都中小企業団体中央会 業務課
☎03-3542-0317



GUNMA ATOTSUGI CAMP2026の開催

群馬県

群馬県は、県内中小企業の事業承継支援を目的に、「GUNMA ATOTSUGI CAMP2026」を下記の通り開催します。

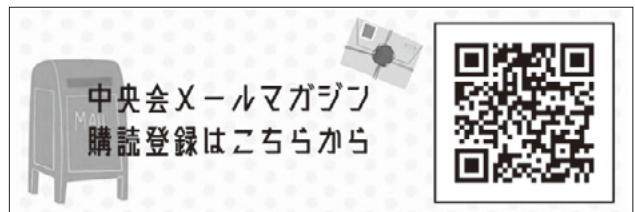
開催日時 令和8年10月29日(木)
13:00～18:00

場所 Gメッセ群馬 メインホール
対象 後継者、後継候補者、企業の経営者・社員、支援機関など

問合せ 事務局・株式会社スタメン
☎052-990-2412

◆商工中金金融相談所スケジュール

前橋支店 営業日の9:00～15:00



<編集後記>

◆先日、募集しました「令和8年熊本地震義援金」につきまして、多くの皆様にご賛同いただき、誠にありがとうございます。次号の機関誌におきましてご協力いただいた方々をご紹介します。

◆熊本地震や豪雨災害を受け、改めて災害に対する備えを日頃から行っていなければならないと痛感しました。車のガソリンやスマートフォンの充電など満タンを心がける生活になりました。

◆本号のTOPICSでは災害対策についてご紹介しました。群馬県は大規模災害に見舞われた経験に乏しく災害対策への意識が低いと言われることもあります。改めて自社の災害対策などを見直してみてはいかがでしょうか。(H・I)



IT機器

事務用品

ネットワーク

日本語学校

外国人入財

株式会社 コーワパートナーズ

本社

〒377-0031 群馬県渋川市阿久津 50-1

TEL:0279-23-5319

高崎ドリーム日本語学校

〒370-0073 群馬県高崎市緑町一丁目8-4 armonia 2F

TEL:027-388-0580



KOWA PARTNERS

Best Work, Best Partner.



高崎ドリーム日本語学校



商工中金なら、企業間連携にも強い。

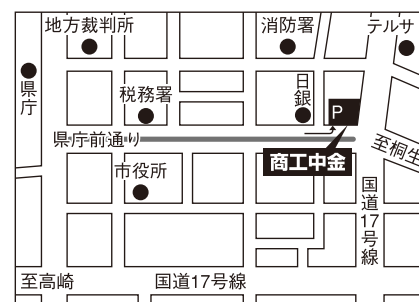
47都道府県に広がる店舗網や7万社以上のお客さまとの
リレーションを活かして、中小企業間の連携をサポートします。

商工中金

前橋支店 027(224)8151

〒371-0023 前橋市本町1-1-11

●本町一丁目交差点そば



個人のお客さま向けの定期預金です。

高めの金利設定(当金庫内比較)

固定金利の半年複利(元本保証)

1年、2年、3年から期間が選べる

∥ 安心、確実、お得に増やす ∥

定期預金

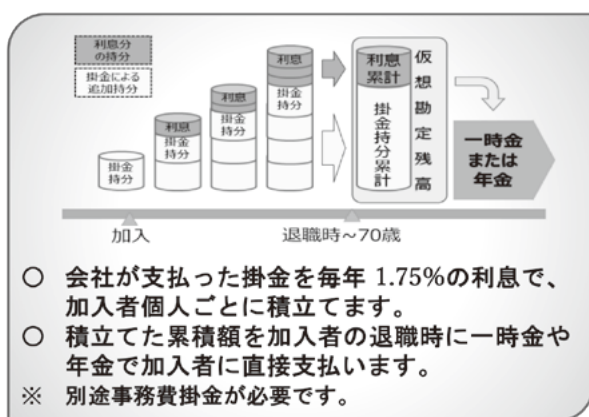
マイハーベスト



役員の退職金も損金で積立できます！ 役員だけの加入も可能です！



- ✧ 加入対象は 70 歳迄の厚生年金加入者です。
掛金は役員分も従業員分と共に会社負担で全額損金です。
 - ✧ 掛金を 1.75% の複利で積み立てます。
会社から独立した社外積立で安心です。
 - ✧ 給付金は加入者個人に直接支払われます。
退職時の受取一時金は退職所得になります。
 - ✧ 安心の優良財政で県内企業約 100 社が加入中です。
- 



加入年数	掛金累計	受取一時金額	差額
掛金 1万円			
10年	120万円 ⇒	130万円	10万円
20年	240万円 ⇒	284万円	44万円
30年	360万円 ⇒	468万円	108万円
掛金 5万円			
10年	600万円 ⇒	650万円	50万円
20年	1,200万円 ⇒	1,420万円	220万円
30年	1,800万円 ⇒	2,340万円	540万円

※受取額は概算額で、事務費掛金を含まない計算

人材確保の一助に企業年金制度の導入を！

※ 当基金は製造業・群馬県内に限らずどちらの企業様にもご加入頂けます。詳しくは下記へご照会下さい。

群馬製造業関連企業年金基金

当基金はH2 設立の群馬県機械工業厚生年金基金の後継制度としてH28に移行設立した企業年金基金です。
前橋市表町 2-2-6 前橋ファーストビル8F TEL027-243-2980 gunk1406@maple.ocn.ne.jp

